飲食料品の消費税引下げに備える

実務対応セミナー

オンライン開催

参加無料

～外食・テイクアウトの税率差拡大に向けて確認すべきこと～



飲食料品に係る消費税率の引下げが実施された場合、酒類・外食等を除く飲食料品の税率が大きく下がる一方、外食や店内飲食との税率差が広がることが想定されます。飲食・小売事業者にとっては、レジ・システムの見直し、価格表示、仕入税額控除、簡易課税の選択判断など、早めに確認しておきたい実務対応が少なくありません。

本セミナーでは、現時点で公表されている制度案の全体像を整理し、制度成立を見据えて、飲食・小売事業者が今から確認しておくべきポイントを、税務とシステムの両面から具体的に解説します。

※本セミナーの内容は、今後、関連法案が国会で可決・成立することを前提とした制度案に基づくものです。
法案審議の状況により、内容が変更となる場合があります。

開催概要

日時

※両日とも同一の内容です

2026年11月30日(月) 14:00～15:50
※会場参加者のみ 15:50～16:20 ショールーム見学

2026年12月1日(火)

形式

●会場：F-base（定員：30名）
福岡市中央区天神2-8-35
天神住友生命FJビジネスセンター8F／地下鉄天神駅直結
※建物のセキュリティ上、事前申し込みがない方の会場参加はできませんのでご了承ください。

●オンライン：Zoom（定員：100名）

参加費

無料

対象

福岡商工会議所会員および福岡県内の事業者
飲食業・小売業・食品製造業の経営者・経理担当者

講師

- ✓ 江藤俊平税理士事務所　代表　江藤俊平 氏
- ✓ 株式会社Stayway　小林達也 氏
- ✓ FlySync株式会社　代表　佐久間清孝 氏
- ✓ LINEヤフー株式会社　OA・MINIビジネスSBU バーティカルセールスユニット本部長　富永翔　氏

申込

右記QRよりお申込みください。

申込期限
2026年11月27日(金)17：00

第1部（50分） 制度の全体像と実務対応

- 消費者はどう動くか、現場で何が起きるか
- 税務・届出のスケジュール ― いつ、何を決めるか
- 仕入税額控除と資金繰りへの影響



第2部（60分） 飲食・小売事業者が備えること

- 資金 ― 使える補助金と申請スケジュール
- 既存客に、何をどう知らせるか



会場参加者限定プログラム

F-base出展ソリューションの体験・個別相談

会場参加者は終了後、F-base出展ソリューションをご体験いただけます。
個別の税務相談は当日会場にて承ります。
※制度は法案審議中のため、内容は最新情報に基づき一部変更となる場合があります。

個人情報の取扱いについて

ご入力いただきました個人情報につきましては、以下の用途および福岡商工会議所 個人情報保護方針にも基づき取り扱わせていただきます。
●福岡商工会議所および共催企業・団体からの各種連絡・情報提供
●業種や従業員数などの属性情報をもとにした分析
福岡商工会議所の個人情報保護方針(https://www.fukunet.or.jp/about/privacy policy/)

主　　催：福岡商工会議所（共催：一般社団法人福岡ビジネスイノベーション協会）
お問合わせ：福岡商工会議所 中小企業振興グループ　TEL：092-441-1146　Mail：fkkeiei@fukunet.or.jp